

稲梓地域まちづくり協議会

Satoyama Days

7月号

梅雨入りとなり、山々や畑を雨が潤し、田んぼでは蛙が鳴き始めました。7月号では、(仮称)下田北インターチェンジ周辺での道の駅整備計画のお知らせと、稲梓地域の貴重な文化財の一つを紹介します。

(仮称) 下田北インター周辺にて 道の駅を整備するための計画を立てていきます

令和6年度から開催しております、伊豆縦貫自動車道(仮称)下田北インターチェンジの周辺まちづくり検討協議会にて、「伊豆縦貫自動車道(仮称)下田北インターチェンジ周辺の土地利用における基本的な考え方」が作成されました。
また、伊豆縦貫自動車道(仮称)下田北インターチェンジ周辺において、道の駅を整備する方針を立て、今年度より基本計画の策定を行います。今後も官民連携のもと事業を進めてまいります。

伊豆縦貫自動車道(仮称)下田北インター周辺土地利用機能配置イメージ



稲梓の文化財

報本寺のオガタマノキ

指定種別: 県指定天然記念物

所在地: 加増野(報本寺)

モクレン科の常緑高木。西南日本の温暖な地方に多く自生するがこれほどの大木は珍しい。

3月頃になると白く香りのある花を咲かせる。

樹高25m。周囲4m。樹齢推定300年。

問い合わせ先

稲梓地域まちづくり協議会(下田市役所 企画課内)

☎ 0558-22-2212 ✉ kikaku@city.shimoda.lg.jp